

きゅうしんやくぜんしょ

#55 舊新約全書

漢訳者：Elijah Coleman Bridgman (ブリッジマン 1801-1861)

Michael Simpson Culbertson (カルバートソン 1819-1862)

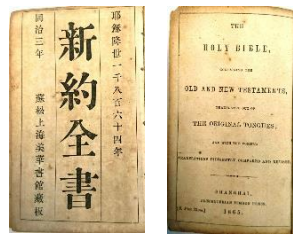
刊行 : 1865年



解題

■ 内容

2巻からなる漢訳聖書。上巻には旧約全書（創世記～詩編）、下巻には旧約全書（箴言～馬拉基書）と新約全書が収められている。旧約全書の標題紙には「耶蘇降世一千八百六十五年 同治四年 蘇松上海美華書館藏板」、新約全書



[193/8]

の標題紙には「耶穌降世一千八百六十四年 同治三年 蘇松上海美華書館藏板」と記されている。上巻の最初のページが本書の英文の標題紙となっている。「SHANGHAI PRESBYTERIAN MISSION PRESS 1865」及び「S. Pica 32mo.」とあり、上海の長老会印刷所（美華書館）刊で、活字のサイズはスモール・パイカ、32折丁であることが示されている。漢訳者の名は記されていないが、『幕末邦訳聖書集成』（ゆまに書房）に所収されているブリッジマン・カルバートソン訳の旧約全書、新約全書の例言や無作為にとりだした訳文と一致することからみて、彼らの手になるものと思われる。

漢訳聖書としては、1823年に『神天聖書』（ロバート・モリソンが中国語に訳した旧約、新約を合わせたもの）が刊行され、以後改訂を重ねたが、1843年には英米宣教師が合同で翻訳にあたることを決定した。しかし英米の委員は訳語の選定等で意見が対立し、米国人委員会はブリッジマン、カルバートソン両名に、1851年から新訳に着手させた。1861年（1859年説もあり）に新約、1863年（1862、64年説もあり）に旧約が刊行され、その新旧を一体とした『舊新約全書』（4冊本）が1864年に刊行された。当館所蔵本はこれを

携帯しやすい大きさ(14cm×8.5cm)で2冊本にし、1865年に美華書館から刊行したものかと思われる。「God」の訳語を「上帝」とした英国人委員会訳に対し、「神」という訳語を採用したこのブリッジマン・カルバートソン訳は、明治時代のヘボンを中心とした聖書の日本語訳に大きな影響を与えたことが海老沢有道らによって指摘されている。

■ 漢訳者

ブリッジマン (Elijah Coleman Bridgman) はアメリカ海外伝道協会の宣教師。中国名は裨治文。1830年に中国広州に赴任し、1832年に「The Chinese Repository」誌を創刊し、47年まで編集にあたった。

カルバートソン (Michael Simpson Culbertson) はアメリカ長老派中国宣教師。中国名は克陞存。

本文を読む

<復刻> ※当館未所蔵

『旧約全書』1 - 4 ゆまに書房 1999<幕末邦訳聖書集成 22~25 巻>

『新約全書』 ゆまに書房 1999<幕末邦訳聖書集成 26 巻>

参考文献

『日本の聖書 聖書和訳の歴史』新訂増補版 海老沢有道著 日本基督教団出版局 1981 [193.02/18A]

土岐 健治、川島二郎「聖書翻訳史における元約・口語訳・新共同訳」

(『一橋大学研究年報. 人文科学研究』27 一橋大学 1988)

※当館未所蔵 一橋大学機関リポジトリで閲覧可能

川島二郎「裨治文・克陞存訳『耶蘇基督救世主新約全書』(『ジョナサン・ゴープル訳「摩太福音書」の研究』明石書店 1993) [K19.1/169]

小宮山博史「十九世紀ヨーロッパ・中国での明朝体金属活字の開発と日本への伝播」(『歴史の文字』東京大学総合研究博物館 1996) [749.4/101]

永嶋大典「聖書邦訳史略述」(『幕末邦訳聖書集成』別冊 ゆまに書房 1999)

※当館未所蔵

『現代中国語訳の聖書』沼野治郎著 せせらぎ出版 2014 [193.09/116]